

人三四人、宰相中將隆綱、管絃者にはあらねども、すきものにて伴ふ、

〔私苑日涉〕

平安村。瀬嘉。右衛門。源之。熙。撰

姓氏

後人例以通稱係族、○苗字以名係氏未詳其所始、蓋古者庶民有名無姓氏、今則無不有氏族者、而多不過源平藤原三氏、意南北騷亂之間、竊冒權門甲族之姓氏、以自衒者蓋不尠矣、其弊陵夷以至今、非復一日之故、此亦時勢之所使然、而其如稱謂不得執古而不從今矣、如徠翁氏物部、族荻生、名茂卿、通稱總右衛門、其校晉書、書曰、荻生總右衛門物茂卿、校書法允當、

〔言繼卿記〕天文十三年

武家奉行 松田九郎平賴隆 治部又四郎藤原光榮

諏訪信濃守神長俊 治部河内守藤原貞兼八月日出家

松田丹後守平晴秀 同 豐前守平賴康

飯尾中務大輔三善貞廣 同 大和守同堯連

松田對馬守平威秀 飯尾彥左衛門尉三善盛就

飯尾三郎左衛門尉三善爲時 諏方神左衛門尉神晴長

松田八郎左衛門尉平秀之 中澤掃部助光俊

○按ズルニ、明治五年二月十五日、第四十九號ノ布告憲法類編第二ヲ以テ宣旨書式ヲ改定セラレ、爾來苗氏實名ヲ書シテ姓戸ヲ書セズ、

加婆補解説
眞人

〔書言字考節用集十〕眞人所用式

〔日本書紀二十九〕十三年十月己卯朔詔曰、更改諸氏之族姓、作八色之姓、以混天下萬姓、一曰眞人、

〔源氏物語二〕木哀のことや、此あね君やまうどの後のおや、さなむ侍ると申すに、にげなきおやを